

■トルコ：風力電力の新固定買取り価格は5.5ユーロセント/kWhとなる見通し

アゼルバイジャンのナヒチェヴァン自治共和国を訪問中のユルドゥズ天然資源・エネルギー大臣は2010年7月19日、議会提出に向けて準備中の再生可能エネルギー法の改正案について記者団に説明を行い、風力発電に関しては5.5ユーロセント/kWh以上の買取り保証を与えることはあり得ないと語った。風力発電事業者からは最低でも7ユーロセント/kWhとして欲しいとの要望があったが、大臣は近年発電原価が下がっていることを理由に挙げ、5.5ユーロセントとする方針である。大臣はこの他、水力5.5ユーロセント/kWh、地熱8ユーロセント/kWh、太陽光10ユーロセント/kWh、バイオマス12ユーロセント/kWhが適当との考えを示した。現在は2005年の再エネ法に基づいて、卸電力市場の平均価格が適応され、価格水準はこれまでのところ電源の種類を問わず再エネ電力には5.0～5.5ユーロセント/kWhとなっている。なお、大臣は7月初め、改正法案を今国会に提出し、夏休み前の成立を図りたいとの意向を示していたが、議会は7月23日に閉会し、それまでの間他の議事日程が詰まっていることから、再エネ法案の改正は次の会期に持ち越されることが確実となった。